

令和3年3月23日

一般会計予算決算常任委員会

委員長 矢田松夫様

提出者

一般会計予算決算常任委員会

委員 森山喜久

議案第9号 令和3年度山陽小野田市一般会計予算の組替えを
求める動議

議案第9号 令和3年度山陽小野田市一般会計予算について、市長は、これを撤回し、速やかに組替えを行い、再提出することを求める。

記

【組替えの理由】

令和2年4月1日に会計年度任用職員制度が施行されたことに伴い、令和2年度はフルタイムの会計年度任用職員として任用する前提で予算計上された。しかし、令和3年度は会計年度任用職員の任用形態をフルタイムからパートタイムに変更する前提で、当初予算（案）が上程された。

これを受け、本定例会の一般質問や各常任委員会の審査の場で、任用形態を変更しなければならない理由をただしたところ、主に、県内他市ではパートタイムを基本としていること、令和2年8月に各所属長に対してヒアリングを行った結果、勤務時間の短縮を可能と判断したとの回答であった。しかし、判断の基となる具体的な数値や業務の改善策は示されず、制度導入後、数か月間の勤務状況だけで適切に判断できたのか疑問である。

については、当該予算の組替えを求めるものである。